

8月の中小企業月次景況調査

〔令和7年8月末現在〕

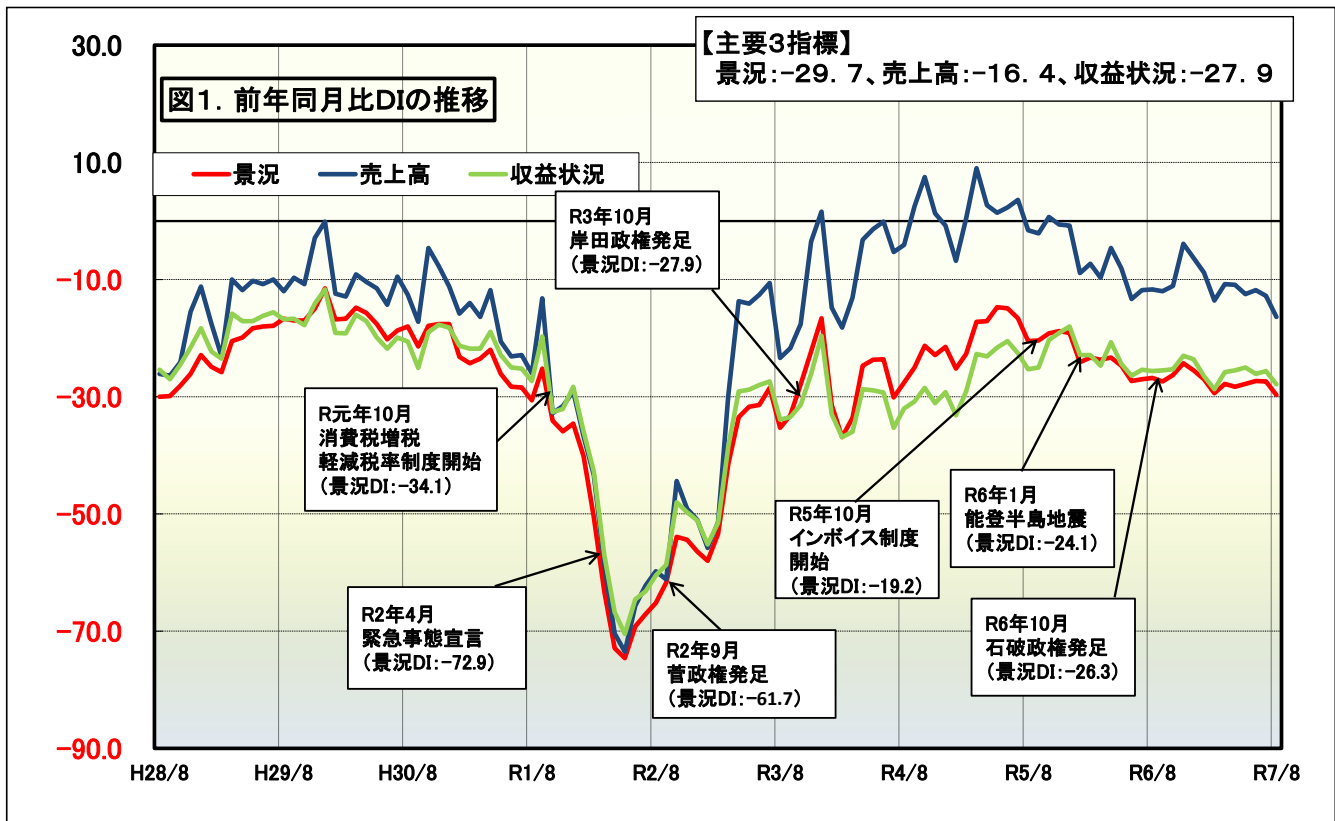


全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

令和7年9月25日発表

◎8月の景況DIは製造業・非製造業ともに低下

- 製造業では、原材料価格の上昇に加え、将来的な収益面への不安が高まったことにより、景況感は低下となった。
- 非製造業においても、物価上昇による消費低迷に加え、仕入価格の上昇等により、ほとんどの業種で景況感は低下となった。
- 地域別最低賃金額の大幅な改定が行われたことに対し、多くの業種において、これ以上の価格転嫁を不安視する声が、数多く寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役員約2,500名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)
全国中小企業団体中央会
担当: 政策推進部
TEL 03-3523-4902
<https://www.chuokai.or.jp>

8月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 8月のD Iは、将来的に人件費等のコスト上昇が、収益面において悪影響を及ぼすとの不安感が強まり、非製造業を中心に景況感は多くの業種で低下となった。主要3指標では、景況感が2.3ポイント低下、売上高が3.6ポイント低下、収益状況は2.3ポイント低下と、3指標とも低下となった。
2. 主要3指標以外についても概ね低下となった。
3. 引き続き原材料、人件費等のコスト上昇に価格転嫁が追いついていない状況であり、先行きを不安視する声が多数寄せられている。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）

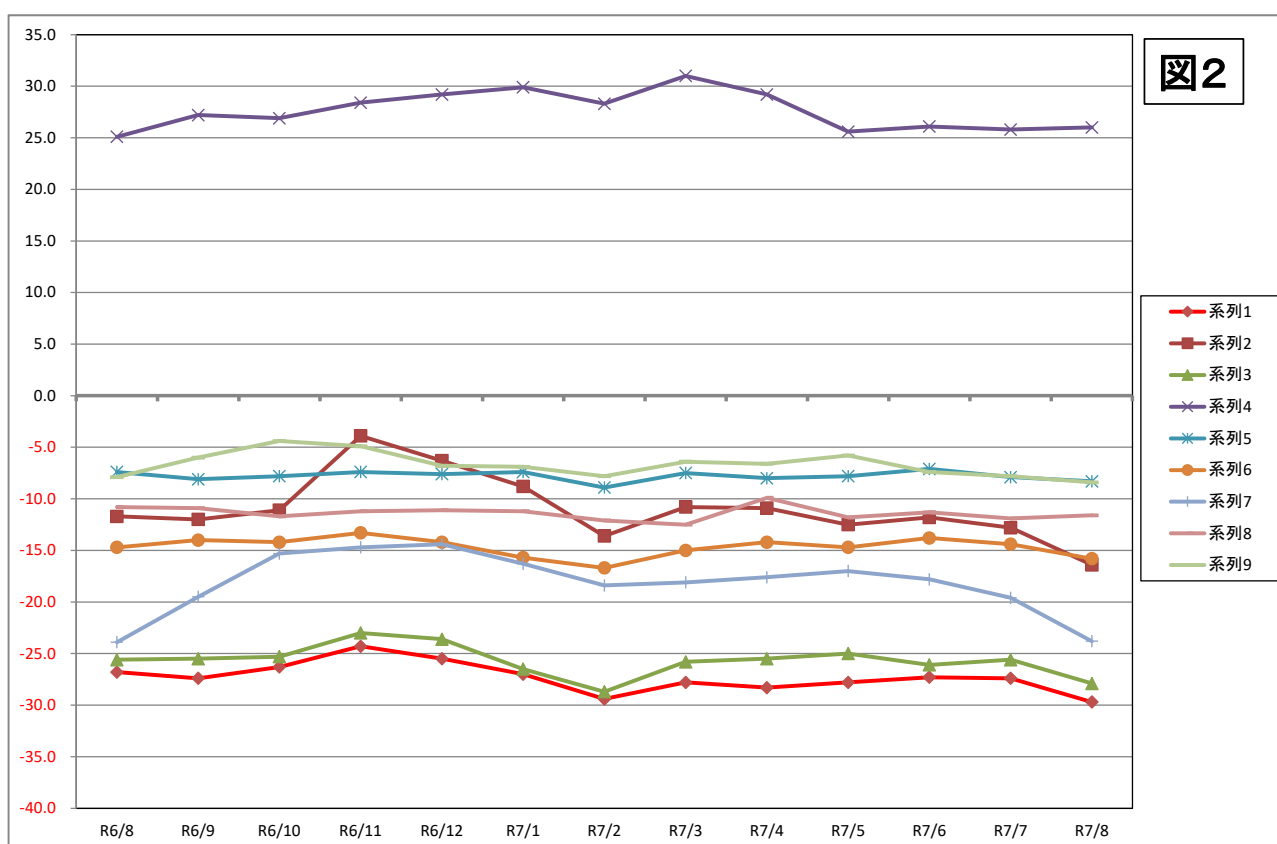


図2

表1	R6					R7								前月比
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
景況	-26.8	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4	-27.8	-28.3	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-2.3
売上高	-11.7	-12.0	-11.1	-3.9	-6.3	-8.8	-13.6	-10.8	-10.9	-12.5	-11.8	-12.8	-16.4	-3.6
収益状況	-25.6	-25.5	-25.3	-23.0	-23.6	-26.5	-28.7	-25.8	-25.5	-25.0	-26.1	-25.6	-27.9	-2.3
販売価格	25.1	27.2	26.9	28.4	29.2	29.9	28.3	31.0	29.2	25.6	26.1	25.8	26.0	0.2
取引条件	-7.4	-8.1	-7.8	-7.4	-7.6	-7.4	-8.9	-7.5	-8.0	-7.8	-7.1	-7.9	-8.3	-0.4
資金繰り	-14.7	-14.0	-14.2	-13.3	-14.2	-15.7	-16.7	-15.0	-14.2	-14.7	-13.8	-14.4	-15.8	-1.4
設備操業度	-23.9	-19.5	-15.3	-14.7	-14.4	-16.3	-18.4	-18.1	-17.6	-17.0	-17.8	-19.6	-23.8	-4.2
雇用人員	-10.8	-10.9	-11.7	-11.2	-11.1	-11.2	-12.1	-12.5	-9.9	-11.8	-11.3	-11.9	-11.6	0.3
在庫数量	-7.9	-6.0	-4.4	-4.9	-6.8	-6.9	-7.8	-6.4	-6.6	-5.8	-7.4	-7.8	-8.4	-0.6

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 地域別最低賃金の目安が示されたことにより、今後の経営への影響を懸念する声が、数多くの業種から多数寄せられた。
2. 人手不足、人件費上昇への対応に苦慮している声についても、引き続き多数寄せられた。

《主な報告内容》

◇最低賃金引き上げに関する事業者の声

- ・深刻な人手不足が続く中で、道内中小 IT 企業では毎年の背伸びした賃上げが財務内容の悪化につながるなどの懸念の声が増加している(北海道/サービス)
- ・最低賃金の見直額が明確になったが、現状でもかなり厳しい状況なので影響は不可避である。各組合員は対応策を早急に検討・実施しなければならない(岩手/鉄鋼・金属)
- ・最低賃金「79 円引き上げ」という大幅UPの答申について、今後の価格転嫁の実現性には疑問があり、大きな危機感を抱いている(岩手/サービス)
- ・最低賃金の更なる引き上げが行われれば、事業継続が困難となる事業所が増加すると懸念している(秋田/繊維)
- ・最低賃金が高くなり、このままの推移で賃上げが進むと地域だけの商売では経営が難しくなり、売物、売り方を変えなければ事業継続は困難(福島/食料品)
- ・最低賃金が大幅に上昇し、企業の資金繰りや設備投資にどのような影響が出るか見通せない。先行き不透明感は否めない(神奈川/鉄鋼・金属)
- ・毎年大幅な賃上げを迫られ、価格転嫁を迅速に行っていないと赤字に陥り、倒産や廃業が増えていきそうな予感がする(長野/食料品)
- ・最低賃金の大幅な上昇が決定したことで、更なる原材料や資材の値上げが予想される。また、人件費も上昇するため、価格改定を再度得意先をお願いすることになるが、要望に応じてもらえるか不安である(富山/繊維)
- ・原材料費や燃料費の高騰、最低賃金の引き上げが重なり、販売価格への転嫁が避けられない状況である。しかし、価格転嫁が困難な場合や、転嫁によって売上減少を招く可能性も懸念される。最低賃金の上昇も収益圧迫要因となり、収益維持が難しい局面に直面している(石川/商店街)
- ・最低賃金の改定により人件費と物価高の影響による加工賃が上昇するため、今後の経営状況は厳しい(和歌山/繊維)
- ・最低賃金の大幅な増額で雇用が厳しいと感じている組合員が多数いる。原材料、包材、運送費も落ち着く見通しがたたないため現状維持すら難しい個人店が増えている(福岡/食料品)
- ・最低賃金の上昇により今後人件費の上昇は避けられず、売上や価額転嫁が伸び悩む中、収益面はますます厳しさを増すものと思われる(熊本/卸売)

◇人手不足問題、人件費上昇への対応等に関する事業者の声

- ・国内外の不安定な情勢による景気後退の懸念や、慢性的な人手不足と最低賃金引き上げ等によって中小企業は更に経営が圧迫され厳しい状況が続いている(宮城/鉄鋼・金属)
- ・猛暑日が続く熱中症対策として交代要員を確保する必要があり、人手不足の中で警備員の確保に苦慮した。また、警備員の高齢化による退職者増加の一方で新規採用者がいない状況が続いており、業界全体で根本的な人材確保策の検討が急務となっている(山梨/サービス)
- ・原材料費の高騰に伴う価格転嫁はある程度浸透してきているが、人件費の上昇には追い付かず収益は悪化している(愛知/印刷)
- ・新規客先からの案件もいただくが、こなせる人員が少ないため、外国人材の増員も検討している(島根/鉄鋼・金属)

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告(要旨)」等も参照。

1. 景況

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 27.4	▲ 29.7	▲ 2.3	悪化	↓	
製造業	▲ 34.5	▲ 36.6	▲ 2.1	悪化	↓	
非製造業	▲ 22.0	▲ 24.6	▲ 2.6	悪化	↓	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし				
	5～10ポイント	電気機器				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし				
	5～10ポイント	食料品、繊維工業、紙・紙加工品、一般機器 建設業、その他の非製造業				

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	前月比
全体	-26.8	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4	-27.8	-28.3	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-2.3
製造業	-37.6	-35.9	-33.7	-32.3	-31.5	-33.2	-35.0	-35.3	-36.1	-35.7	-33.9	-34.5	-36.6	-2.1
食料品	-22.3	-27.5	-25.9	-25.0	-18.6	-27.8	-30.2	-25.6	-26.5	-33.4	-27.8	-24.4	-29.9	-5.5
繊維工業	-45.9	-49.0	-45.5	-43.5	-39.6	-40.0	-40.9	-43.6	-44.1	-43.2	-38.2	-38.2	-47.7	-9.5
木材・木製品	-54.9	-48.7	-46.8	-46.0	-39.2	-37.8	-46.1	-45.6	-34.8	-39.6	-47.3	-50.0	-47.4	2.6
紙・紙加工品	-44.0	-54.1	-50.0	-40.0	-13.1	-28.0	-37.5	-36.4	-29.2	-30.4	-16.7	-34.8	-41.7	-6.9
印刷	-53.5	-47.4	-41.0	-47.3	-39.0	-50.0	-42.4	-50.8	-48.3	-45.8	-45.8	-50.9	-50.0	0.9
化学・ゴム	-28.6	-21.5	-28.5	-14.3	-21.5	-18.5	-22.2	-25.9	-29.6	-25.9	-22.2	-17.9	-16.6	1.3
窯業・土石製品	-39.1	-35.8	-39.8	-35.3	-36.9	-34.8	-42.5	-37.6	-41.7	-35.5	-43.4	-37.1	-33.8	3.3
鉄鋼・金属	-44.2	-38.2	-30.1	-27.5	-41.6	-34.1	-36.1	-37.4	-45.0	-38.1	-29.4	-35.1	-37.7	-2.6
一般機器	-38.5	-33.3	-31.1	-30.1	-31.7	-30.4	-28.9	-32.4	-38.1	-34.2	-31.8	-31.2	-36.2	-5.0
電気機器	-17.8	-3.7	-3.7	-19.2	-21.4	-25.0	-14.3	-7.4	-17.8	-14.3	-10.7	-7.4	0.0	7.4
送電機器	-15.9	-16.3	-13.6	-9.3	-16.3	-20.4	-16.7	-17.0	-15.9	-18.2	-22.7	-23.8	-23.1	0.7
その他の製造業	-29.7	-30.6	-28.6	-30.7	-28.6	-35.4	-29.1	-41.7	-38.0	-38.0	-31.4	-42.0	-39.6	2.4
非製造業	-18.6	-20.9	-20.5	-18.3	-20.9	-22.3	-25.3	-22.1	-22.4	-22.0	-22.3	-22.0	-24.6	-2.6
卸売業	-22.8	-22.2	-25.4	-18.4	-18.4	-22.1	-20.7	-24.2	-32.0	-28.2	-27.5	-26.7	-24.6	2.1
小売業	-25.2	-29.3	-32.0	-30.3	-32.9	-36.7	-36.1	-36.2	-30.3	-32.9	-31.1	-30.6	-33.1	-2.5
商店街	-24.7	-28.4	-23.0	-27.1	-24.7	-27.0	-33.1	-29.9	-28.6	-30.0	-33.1	-35.3	-37.4	-2.1
サービス業	-2.9	-5.8	-5.4	-1.1	-8.0	-4.7	-13.8	0.8	-2.2	-0.3	-9.6	-7.0	-10.0	-3.0
建設業	-19.7	-20.1	-21.1	-20.6	-22.2	-20.9	-24.1	-22.6	-20.7	-22.4	-16.3	-17.1	-22.5	-5.4
運輸業	-23.4	-27.9	-18.8	-19.7	-18.7	-27.6	-29.9	-28.8	-29.6	-25.2	-22.2	-22.0	-24.8	-2.8
その他の非製造業	-6.4	3.3	0.0	16.2	-9.6	0.0	3.2	3.2	-6.4	-6.4	0.0	-3.3	-13.3	-10.0

Pick up!

「電気機器」：エアコンを中心に白物家電が堅調であり、景況DIは前月比7.4ポイント、売上高DIについては前月比7.7ポイント、収益状況DIについては前月比29.9ポイント、主要3指標ともに上昇となった。

「繊維工業」：人件費上昇に伴う価格転嫁を不安視する声が数多く聞かれ、景況DIは前月比9.5ポイント、売上高DIは前月比13.3ポイント、収益状況DIは前月比5.1ポイント、主要3指標ともに低下となった。

2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.8	▲ 16.4	▲ 3.6	悪化	↘
製造業	▲ 18.3	▲ 25.3	▲ 7.0	悪化	↘
非製造業	▲ 8.5	▲ 9.6	▲ 1.1	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	化学・ゴム、サービス業、その他の非製造業			
	5～10ポイント	電気機器、商店街			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	繊維工業、木材・木製品、紙・紙加工品 鉄鋼・金属、輸送機器、小売業、運輸業			
	5～10ポイント	一般機器、建設業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	前月比
全体	-11.7	-12.0	-11.1	-3.9	-6.3	-8.8	-13.6	-10.8	-10.9	-12.5	-11.8	-12.8	-16.4	-3.6
製造業	-24.2	-21.8	-16.0	-12.7	-15.0	-16.2	-20.1	-18.2	-13.5	-15.5	-17.0	-18.3	-25.3	-7.0
食料品	-4.6	-12.5	-9.8	5.5	3.1	-8.1	-12.6	-10.0	-2.5	-6.1	-8.6	-8.1	-11.7	-3.6
繊維工業	-26.1	-26.8	-24.6	-19.5	-18.0	-22.7	-20.0	-17.2	-19.8	-19.8	-26.4	-20.0	-33.3	-13.3
木材・木製品	-41.6	-31.8	-21.1	-31.0	-25.0	-21.0	-32.2	-33.4	-11.6	-8.1	-25.0	-36.9	-47.4	-10.5
紙・紙加工品	-16.0	-20.9	-16.7	4.0	4.3	12.0	-33.3	13.7	8.4	-4.4	4.2	8.7	-33.4	-42.1
印刷	-32.8	-32.2	-21.4	-26.3	-18.7	-36.2	-13.5	-35.1	-29.4	-28.8	-23.7	-38.6	-43.1	-4.5
化学・ゴム	-21.4	-25.0	-17.8	-14.3	-21.4	-11.1	-14.8	-7.4	-7.4	-18.5	3.7	-14.3	12.5	26.8
窯業・土石製品	-35.3	-30.7	-24.1	-19.1	-18.8	-14.5	-31.4	-32.4	-20.5	-20.0	-35.3	-20.8	-20.2	0.6
鉄鋼・金属	-35.1	-25.2	-9.0	-10.7	-19.7	-19.0	-18.7	-17.9	-20.6	-18.3	-9.3	-13.0	-30.8	-17.8
一般機器	-22.1	-18.6	-17.5	-12.7	-20.2	-26.4	-23.1	-15.1	-16.2	-24.8	-24.1	-18.8	-24.5	-5.7
電気機器	-17.9	18.5	14.8	-11.6	-21.5	-7.1	3.5	14.8	14.2	-3.6	21.4	0.0	7.7	7.7
輸送機器	-13.6	-13.9	-6.8	4.6	-23.2	-2.2	2.4	-14.6	-11.3	-6.8	-2.3	-11.9	-25.7	-13.8
その他の製造業	-21.2	-24.5	-22.4	-28.5	-28.6	-25.0	-35.4	-18.8	-26.0	-28.0	-21.6	-36.0	-39.6	-3.6
非製造業	-2.5	-4.6	-7.4	2.7	0.2	-3.2	-8.8	-5.3	-9.0	-10.1	-8.0	-8.5	-9.6	-1.1
卸売業	6.0	-10.9	-10.9	3.4	6.9	6.6	2.0	-1.5	-19.2	-12.9	-9.3	-8.4	-6.7	1.7
小売業	-6.9	-12.4	-26.5	-0.9	-5.7	-5.7	-17.0	-16.8	-11.8	-24.3	-20.1	-12.6	-22.8	-10.2
商店街	-12.7	-8.1	-7.7	-5.6	-3.7	-10.4	-24.0	-18.5	-15.3	-14.4	-12.9	-26.3	-17.2	9.1
サービス業	6.5	13.9	11.7	16.4	9.5	9.1	0.0	14.2	12.2	18.4	11.9	3.7	15.5	11.8
建設業	-6.4	-6.0	-12.0	-8.6	-13.6	-19.5	-12.0	-14.4	-14.6	-19.8	-13.3	-14.9	-20.0	-5.1
運輸業	-7.0	-9.3	5.4	7.9	11.7	-2.4	-6.3	-0.8	-16.8	-17.3	-6.1	7.0	-13.2	-20.2
その他の非製造業	16.2	0.0	19.4	19.4	12.9	12.5	19.4	32.2	6.4	19.4	6.7	0.0	16.6	16.6

Pick up!

「化学・ゴム」：価格転嫁が徐々に浸透していることを背景に、景況DIは前月比1.3ポイント、売上高DIは前月比26.8ポイント上昇。一方、一層のコスト上昇に対する不安感から収益状況DIは前月比3.0ポイント低下となった。

「鉄鋼・金属」：米国関税措置による悪影響が懸念されるため、売上高DIは前月比17.8ポイント、景況DIは前月比2.6ポイント、収益状況DIは3.3ポイント、主要3指標ともに低下となった。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 25.6	▲ 27.9	▲ 2.3	悪化	↓
製造業	▲ 31.0	▲ 33.0	▲ 2.0	悪化	↓
非製造業	▲ 21.5	▲ 24.0	▲ 2.5	悪化	↓
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	電気機器			
	5～10ポイント	その他の非製造業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、運輸業			
	5～10ポイント	繊維工業、木材・木製品、小売業、商店街			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	前月比
全 体	-25.6	-25.5	-25.3	-23.0	-23.6	-26.5	-28.7	-25.8	-25.5	-25.0	-26.1	-25.6	-27.9	-2.3
製 造 業	-32.2	-32.1	-29.6	-28.5	-26.9	-29.8	-31.6	-31.1	-31.1	-29.9	-30.2	-31.0	-33.0	-2.0
食 料 品	-19.3	-30.0	-29.1	-24.0	-20.7	-29.8	-38.7	-29.8	-31.5	-30.3	-32.3	-31.6	-29.4	2.2
繊 維 工 業	-44.2	-41.7	-37.2	-41.7	-35.1	-32.8	-37.2	-36.4	-35.1	-32.4	-33.7	-30.9	-36.0	-5.1
木 材 ・ 木 製 品	-46.0	-36.3	-36.7	-31.0	-32.2	-35.0	-40.0	-43.0	-25.9	-30.6	-31.3	-37.7	-43.1	-5.4
紙 ・ 紙 加 工 品	-16.0	-29.1	-20.8	-20.0	-17.4	-20.0	-25.0	-18.2	-12.5	-17.4	0.0	-13.0	-41.7	-26.7
印 刷	-46.6	-44.1	-41.0	-45.6	-37.3	-41.4	-33.9	-45.6	-46.6	-39.0	-45.7	-45.6	-48.3	-2.7
化 学 ・ ゴ ム	-25.0	-35.7	-32.1	-14.3	-14.3	-11.1	-14.8	-22.2	-18.5	-25.9	-22.2	-17.8	-20.8	-3.0
窯 業 ・ 土 石 製 品	-34.6	-31.4	-30.8	-26.4	-22.6	-26.9	-30.6	-36.9	-28.8	-25.2	-34.6	-28.9	-32.3	-3.4
鉄 鋼 ・ 金 属	-32.1	-34.4	-26.3	-30.5	-27.3	-27.2	-28.6	-27.6	-38.9	-29.0	-27.1	-32.1	-35.4	-3.3
一 般 機 器	-27.9	-24.5	-26.2	-27.2	-30.8	-33.3	-27.9	-23.2	-34.3	-34.2	-25.0	-26.5	-26.4	0.1
電 気 機 器	-14.3	11.1	3.7	-3.8	-28.6	-17.8	-10.7	7.4	-3.5	-17.8	-3.6	-22.2	7.7	29.9
輸 送 機 器	-29.6	-23.3	-20.5	-14.0	-18.6	-20.5	-9.5	-17.1	-20.5	-20.5	-25.0	-23.9	-23.1	0.8
そ の 他 の 製 造 業	-38.3	-36.7	-26.6	-32.7	-28.6	-35.4	-33.3	-33.3	-32.0	-38.0	-37.3	-36.0	-37.7	-1.7
非 製 造 業	-20.5	-20.7	-22.2	-18.9	-21.0	-24.1	-26.5	-21.8	-21.4	-21.4	-22.9	-21.5	-24.0	-2.5
卸 売 業	-19.3	-24.6	-23.3	-18.0	-14.3	-24.6	-23.3	-18.7	-25.1	-19.3	-25.2	-22.3	-20.0	2.3
小 売 業	-28.6	-29.7	-35.8	-32.2	-33.8	-33.1	-36.4	-36.9	-25.2	-31.3	-33.6	-26.8	-33.1	-6.3
商 店 街	-26.6	-29.6	-28.2	-25.9	-22.1	-28.2	-35.6	-26.8	-28.0	-31.2	-29.4	-34.0	-39.3	-5.3
サ ー ビ ス 業	-11.9	-5.8	-8.1	-7.5	-11.0	-11.2	-16.7	-5.1	-7.8	-3.7	-11.8	-10.3	-9.4	0.9
建 設 業	-22.3	-18.9	-23.1	-21.5	-24.7	-22.5	-24.2	-21.8	-23.3	-27.2	-22.4	-22.6	-22.9	-0.3
運 輸 業	-15.6	-22.5	-16.4	-9.5	-18.0	-32.3	-28.4	-27.2	-27.2	-18.1	-13.8	-16.6	-27.1	-10.5
そ の 他 の 非 製 造 業	0.0	6.7	9.7	22.5	-3.2	0.0	3.2	6.5	-3.3	-12.9	-6.7	-10.0	0.0	10.0

Pick up!

「紙・紙加工品」：原材料価格の上昇が続いており、価格上昇に伴う消費の低迷が懸念されることにより収益状況DIは前月比28.7ポイント、景況DIは前月比6.9ポイント、売上高DIは前月比42.1ポイント、主要3指標ともに低下となった。

「小売」：コスト上昇による収益低下への不安感から、収益DIは前月比6.3ポイント、景況DIは前月比2.5ポイント、売上高DIは前月比10.2ポイント、主要3指標ともに低下となった。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 14.4	▲ 15.8	▲ 1.4	悪化	↘
製造業	▲ 15.4	▲ 18.1	▲ 2.7	悪化	↘
非製造業	▲ 13.7	▲ 14.2	▲ 0.5	悪化	↘
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	25.8	26.0	0.2	上昇	↗
製造業	23.9	23.1	▲ 0.8	悪化	↘
非製造業	27.3	28.2	0.9	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.9	▲ 8.3	▲ 0.4	悪化	↘
製造業	▲ 5.4	▲ 5.6	▲ 0.2	悪化	↘
非製造業	▲ 9.8	▲ 10.4	▲ 0.6	悪化	↘
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 19.6	▲ 23.8	▲ 4.2	悪化	↘
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 11.9	▲ 11.6	0.3	上昇	↗
製造業	▲ 13.3	▲ 12.6	0.7	上昇	↗
非製造業	▲ 10.8	▲ 10.9	▲ 0.1	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.8	▲ 8.4	▲ 0.6	悪化	↘
製造業	▲ 7.4	▲ 7.0	0.4	上昇	↗
非製造業	▲ 8.6	▲ 10.5	▲ 1.8	悪化	↘

Calendar 2025

～～ 国内外の主なトピックス（令和7年9月）～～

9月8日（月）	7月の国際収支統計：財務省。経常収支は2兆6843億円の黒字となった。黒字は6カ月連続。貿易収支は約1894億円の赤字となったが、赤字幅は前年同月比2700億円改善し赤字幅が縮小した。輸出の商品別では、自動車と同11.4%減、鉄鋼が同21.0%減となり、輸出の主要地域別では対北米が同9.4%減となった。
9月8日（月）	8月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は前月比1.5ポイント上昇の46.7と4カ月連続上昇となった。家計動向関連で住宅が低下したものの、小売・飲食・サービスが上昇した。基調判断は、「景気は持ち直しの動きがみられる」と前月据え置きとされた。先行きは「価格上昇や米国の通商政策の影響を懸念しつつも持ち直しの動きが続くとみられる」とされた。
9月9日（火）	8月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比8%増の1197億円となり2カ月連続の増加となった。海外向けが12%増の879億円となり、引き続き外需が主導する形で底堅い需要が続いたが、内需は5カ月連続で減少した。
9月11日（木）	7-9月期の法人企業景気予測調査：財務省・内閣府。大企業全産業の景況判断指数はプラス4.7となり、2四半期ぶりにプラスとなった。製造業が半導体関連の需要増加を受けて3期振りにプラスに転じたほか、非製造業もサービス業での客数増加や客単価の上昇により2期ぶりのプラスとなった。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和7年8月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-29.7	-16.4	-27.9	26.0	-8.3	-15.8	-23.8	-11.6	-8.4
製 造 業	-36.6	-25.3	-33.0	23.1	-5.6	-18.1	-23.8	-12.6	-7.0
非 製 造 業	-24.6	-9.6	-24.0	28.2	-10.4	-14.2		-10.9	-10.5

(製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-29.9	-11.7	-29.4	37.7	-6.8	-16.1	-14.2	-9.3	-9.8
織 維 工 業	-47.7	-33.3	-36.0	16.2	-9.0	-24.3	-29.7	-19.8	-9.0
木 材・木 製 品	-47.4	-47.4	-43.1	3.5	-9.5	-19.8	-26.7	-11.2	-13.0
紙・紙加工品	-41.7	-33.4	-41.7	29.1	-4.1	-16.7	-45.8	-29.2	-12.5
印 刷	-50.0	-43.1	-48.3	20.7	-3.4	-27.6	-46.6	-29.3	-15.5
化 学・ゴ ム	-16.6	12.5	-20.8	29.2	4.2	-4.1	0.0	0.0	-4.2
窯業・土石製品	-33.8	-20.2	-32.3	44.6	-2.9	-18.0	-33.1	-12.2	0.7
鉄 鋼・金 属	-37.7	-30.8	-35.4	13.8	-9.3	-15.4	-20.7	-13.8	-8.5
一 般 機 器	-36.2	-24.5	-26.4	15.7	1.0	-12.7	-17.6	-5.9	2.0
電 気 機 器	0.0	7.7	7.7	19.2	3.8	-19.3	-7.7	-11.6	7.7
輸 送 機 器	-23.1	-25.7	-23.1	5.2	-5.1	-10.3	-20.5	-10.2	-10.3
その他の製造業	-39.6	-39.6	-37.7	17.0	-7.5	-26.4	-22.6	-5.6	-7.6

(非 製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-24.6	-6.7	-20.0	33.3	-5.2	-10.2		-2.6	-5.2
小 売 業	-33.1	-22.8	-33.1	30.9	-21.0	-20.0		-14.7	-14.1
商 店 街	-37.4	-17.2	-39.3	36.2	-17.2	-28.8		-7.3	-9.8
サ ー ビ ス 業	-10.0	15.5	-9.4	32.0	-4.4	-6.1		-9.0	
建 設 業	-22.5	-20.0	-22.9	20.0	-11.5	-12.7		-14.5	
運 輸 業	-24.8	-13.2	-27.1	11.7	-2.3	-11.7		-19.4	
その他の非製造業	-13.3	16.6	0.0	23.4	-3.3	3.3		3.3	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和7年 8月 末現在)

(単位:%)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	3.8	62.7	33.5	19.2	45.1	35.6	7.4	57.2	35.3	31.6	62.8	5.6	3.2	85.3	11.5	2.4	79.4	18.2	4.9	66.5	28.7	3.6	81.2	15.2	9.1	73.4	17.5
製造業	2.4	58.6	39.0	16.3	42.1	41.6	6.1	54.8	39.1	28.1	67.0	5.0	2.6	89.2	8.2	2.0	77.9	20.1	4.9	66.5	28.7	3.7	80.0	16.3	8.6	75.8	15.6
非製造業	4.8	65.8	29.4	21.5	47.4	31.1	8.4	59.1	32.4	34.3	59.6	6.1	3.6	82.4	14.0	2.6	80.6	16.8	0.0	0.0	0.0	3.5	82.1	14.4	9.9	69.8	20.4

(製造業)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	2.5	65.2	32.4	21.1	46.1	32.8	7.4	55.9	36.8	40.2	57.4	2.5	1.0	91.2	7.8	2.5	78.9	18.6	4.9	76.0	19.1	3.9	82.8	13.2	8.3	73.5	18.1
繊維工業	0.0	52.3	47.7	8.1	50.5	41.4	3.6	56.8	39.6	21.6	73.0	5.4	0.0	91.0	9.0	0.0	75.7	24.3	0.9	68.5	30.6	3.6	73.0	23.4	5.4	80.2	14.4
木材・木製品	0.9	50.9	48.3	6.9	38.8	54.3	2.6	51.7	45.7	16.4	70.7	12.9	1.7	87.1	11.2	0.9	78.4	20.7	0.9	71.6	27.6	1.7	85.3	12.9	8.6	69.8	21.6
紙・紙加工品	8.3	41.7	50.0	20.8	25.0	54.2	12.5	33.3	54.2	33.3	62.5	4.2	4.2	87.5	8.3	0.0	83.3	16.7	12.5	29.2	58.3	0.0	70.8	29.2	16.7	54.2	29.2
印刷	0.0	50.0	50.0	8.6	39.7	51.7	3.4	44.8	51.7	25.9	69.0	5.2	6.9	82.8	10.3	0.0	72.4	27.6	3.4	46.6	50.0	0.0	70.7	29.3	1.7	81.0	17.2
化学・ゴム	4.2	75.0	20.8	29.2	54.2	16.7	12.5	54.2	33.3	29.2	70.8	0.0	4.2	95.8	0.0	4.2	87.5	8.3	16.7	66.7	16.7	8.3	83.3	8.3	12.5	70.8	16.7
窯業・土石製品	2.2	61.9	36.0	23.7	32.4	43.9	6.5	54.7	38.8	45.3	54.0	0.7	3.6	89.9	6.5	2.9	76.3	20.9	2.9	61.2	36.0	2.9	82.0	15.1	10.8	79.1	10.1
鉄鋼・金属	0.8	60.8	38.5	14.6	40.0	45.4	3.1	58.5	38.5	23.8	66.2	10.0	1.5	87.7	10.8	1.5	81.5	16.9	6.2	66.9	26.9	5.4	75.4	19.2	6.9	77.7	15.4
一般機器	2.0	59.8	38.2	16.7	42.2	41.2	6.9	59.8	33.3	16.7	82.4	1.0	4.9	91.2	3.9	4.9	77.5	17.6	6.9	68.6	24.5	4.9	84.3	10.8	9.8	82.4	7.8
電気機器	23.1	53.8	23.1	30.8	46.2	23.1	34.6	38.5	26.9	26.9	65.4	7.7	11.5	80.8	7.7	3.8	73.1	23.1	15.4	61.5	23.1	3.8	80.8	15.4	23.1	61.5	15.4
輸送機器	5.1	66.7	28.2	20.5	33.3	46.2	5.1	66.7	28.2	10.3	84.6	5.1	2.6	89.7	7.7	5.1	79.5	15.4	10.3	59.0	30.8	10.3	69.2	20.5	5.1	79.5	15.4
その他の製造業	3.8	52.8	43.4	5.7	49.1	45.3	3.8	54.7	41.5	20.8	75.5	3.8	1.9	88.7	9.4	0.0	73.6	26.4	3.8	69.8	26.4	1.9	90.6	7.5	9.4	73.6	17.0

(非製造業)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	3.6	68.2	28.2	24.1	45.1	30.8	10.3	59.5	30.3	41.0	51.3	7.7	5.6	83.6	10.8	3.6	82.6	13.8				4.6	88.2	7.2	13.3	68.2	18.5
小売業	4.1	58.8	37.2	19.4	38.4	42.2	6.3	54.4	39.4	40.3	50.3	9.4	0.9	77.2	21.9	1.9	76.3	21.9				2.5	80.3	17.2	7.8	70.3	21.9
商店街	3.7	55.2	41.1	17.2	48.5	34.4	4.9	50.9	44.2	42.9	50.3	6.7	1.2	80.4	18.4	0.0	71.2	28.8				3.1	86.5	10.4	9.8	70.6	19.6
サ一ビス業	9.4	71.2	19.4	33.5	48.6	18.0	12.9	64.7	22.3	34.2	63.7	2.2	6.8	82.0	11.2	4.3	85.3	10.4				5.4	80.2	14.4			
建設業	2.6	72.3	25.1	11.1	57.9	31.1	6.0	65.1	28.9	25.1	69.8	5.1		85.1	11.5	1.3	84.7	14.0				3.4	78.7	17.9			
運輸業	3.9	67.4	28.7	18.6	49.6	31.8	7.8	57.4	34.9	17.1	77.5	5.4	3.1	91.5	5.4	2.3	83.7	14.0				0.8	79.1	20.2			
その他の非製造業	6.7	73.3	20.0	33.3	50.0	16.7	20.0	60.0	20.0	26.7	0.0	3.3	6.7	83.3	10.0	13.3	76.7	10.0				3.3	96.7	0.0			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和 7年 8月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.8	62.7	33.5	-29.7	19.2	45.1	35.6	-16.4	7.4	57.2	35.3	-27.9
製造業	2.4	58.6	39.0	-36.6	16.3	42.1	41.6	-25.3	6.1	54.8	39.1	-33.0
非製造業	4.8	65.8	29.4	-24.6	21.5	47.4	31.1	-9.6	8.4	59.1	32.4	-24.0

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	2.8	58.9	38.3	-35.5	15.3	45.6	39.1	-23.8	5.2	52.8	41.9	-36.7
製造業	0.9	56.4	42.7	-41.8	14.5	39.3	46.2	-31.7	3.4	51.3	45.3	-41.9
非製造業	4.6	61.1	34.4	-29.8	16.0	51.1	32.8	-16.8	6.9	54.2	38.9	-32.0

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	6.1	62.8	31.1	-25.0	24.6	43.0	32.4	-7.8	9.1	56.6	34.3	-25.2
製造業	5.3	53.1	41.6	-36.3	17.7	43.4	38.9	-21.2	6.2	54.0	39.8	-33.6
非製造業	6.6	68.4	25.0	-18.4	28.6	42.9	28.6	0.0	10.7	58.2	31.1	-20.4

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.7	61.9	33.5	-28.8	21.2	44.9	33.9	-12.7	9.3	55.9	34.7	-25.4
製造業	3.6	55.5	40.9	-37.3	18.2	44.5	37.3	-19.1	5.5	52.7	41.8	-36.3
非製造業	5.6	67.5	27.0	-21.4	23.8	45.2	31.0	-7.2	12.7	58.7	28.6	-15.9

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.3	65.2	31.5	-28.2	19.2	46.2	34.6	-15.4	8.6	59.8	31.7	-23.1
製造業	1.9	61.9	36.2	-34.3	17.4	45.7	37.0	-19.6	9.1	57.4	33.6	-24.5
非製造業	4.3	67.6	28.2	-23.9	20.5	46.5	33.0	-12.5	8.2	61.4	30.3	-22.1

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	2.9	68.2	28.9	-26.0	17.3	50.9	31.8	-14.5	6.4	62.4	31.2	-24.8
製造業	2.6	67.9	29.5	-26.9	12.8	51.3	35.9	-23.1	5.1	64.1	30.8	-25.7
非製造業	3.2	68.4	28.4	-25.2	21.1	50.5	28.4	-7.3	7.4	61.1	31.6	-24.2

〔東海・北陸地方〕

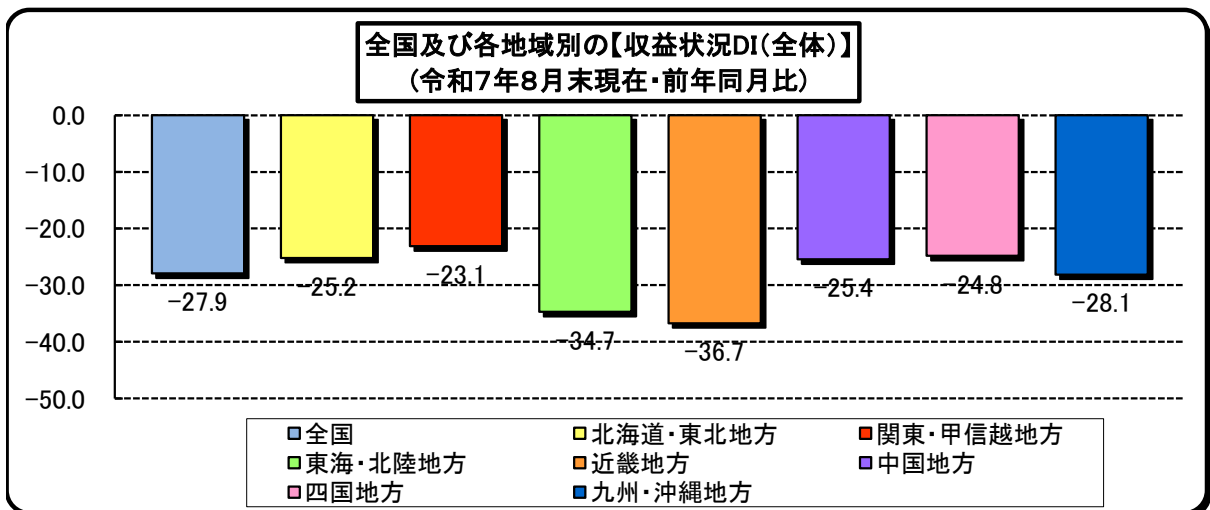
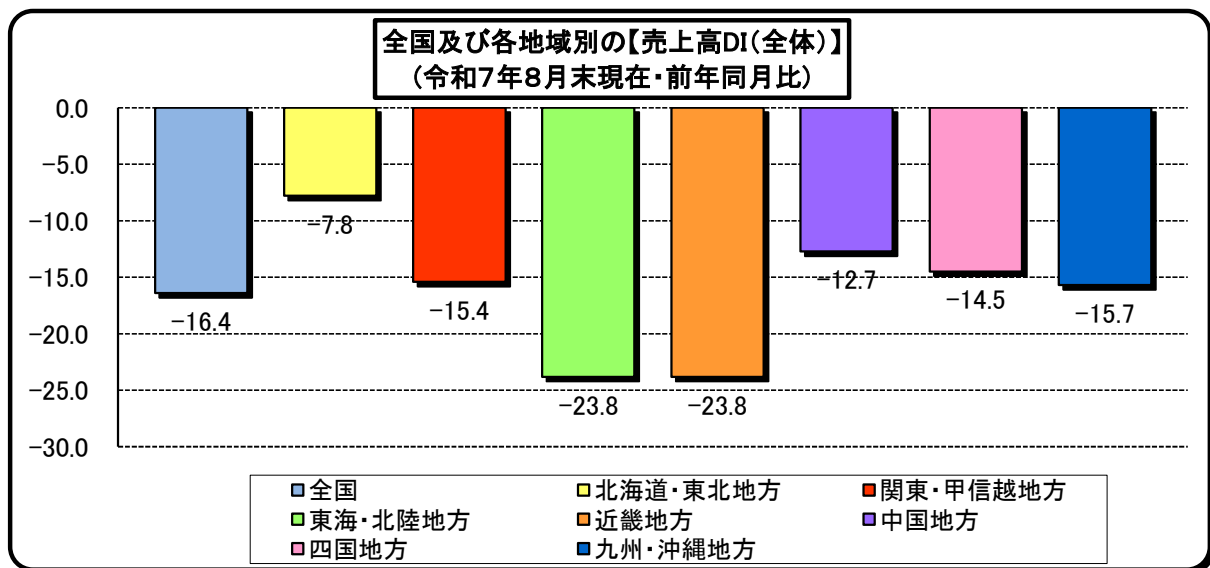
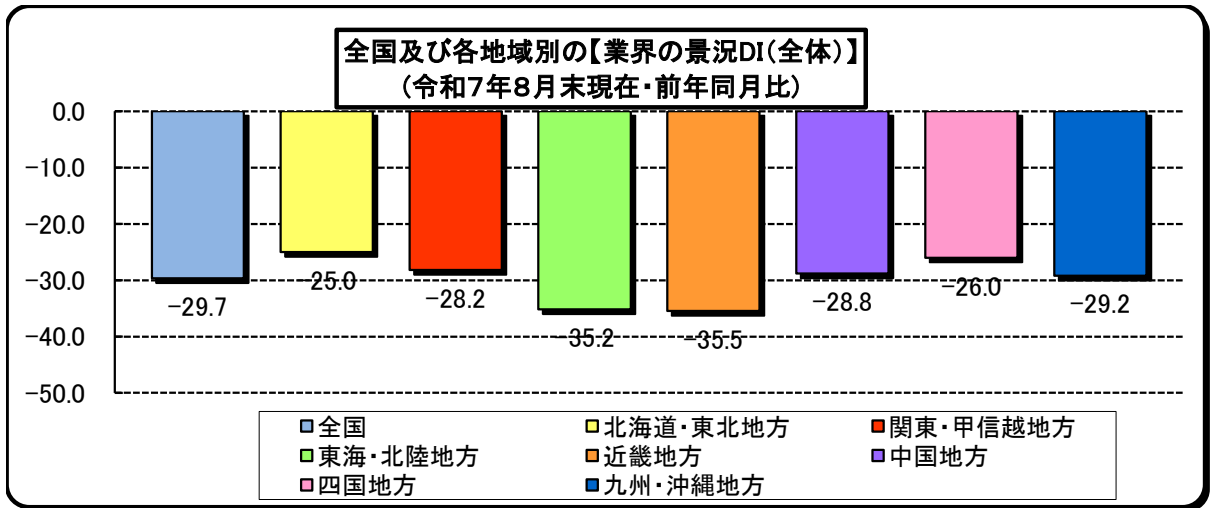
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.0	58.8	38.2	-35.2	15.6	45.0	39.4	-23.8	5.8	53.8	40.5	-34.7
製造業	2.5	51.3	46.2	-43.7	12.7	37.1	50.3	-37.6	5.6	47.7	46.7	-41.1
非製造業	3.5	66.2	30.3	-26.8	18.4	52.7	28.9	-10.5	6.0	59.7	34.3	-28.3

〔九州・沖縄地方〕

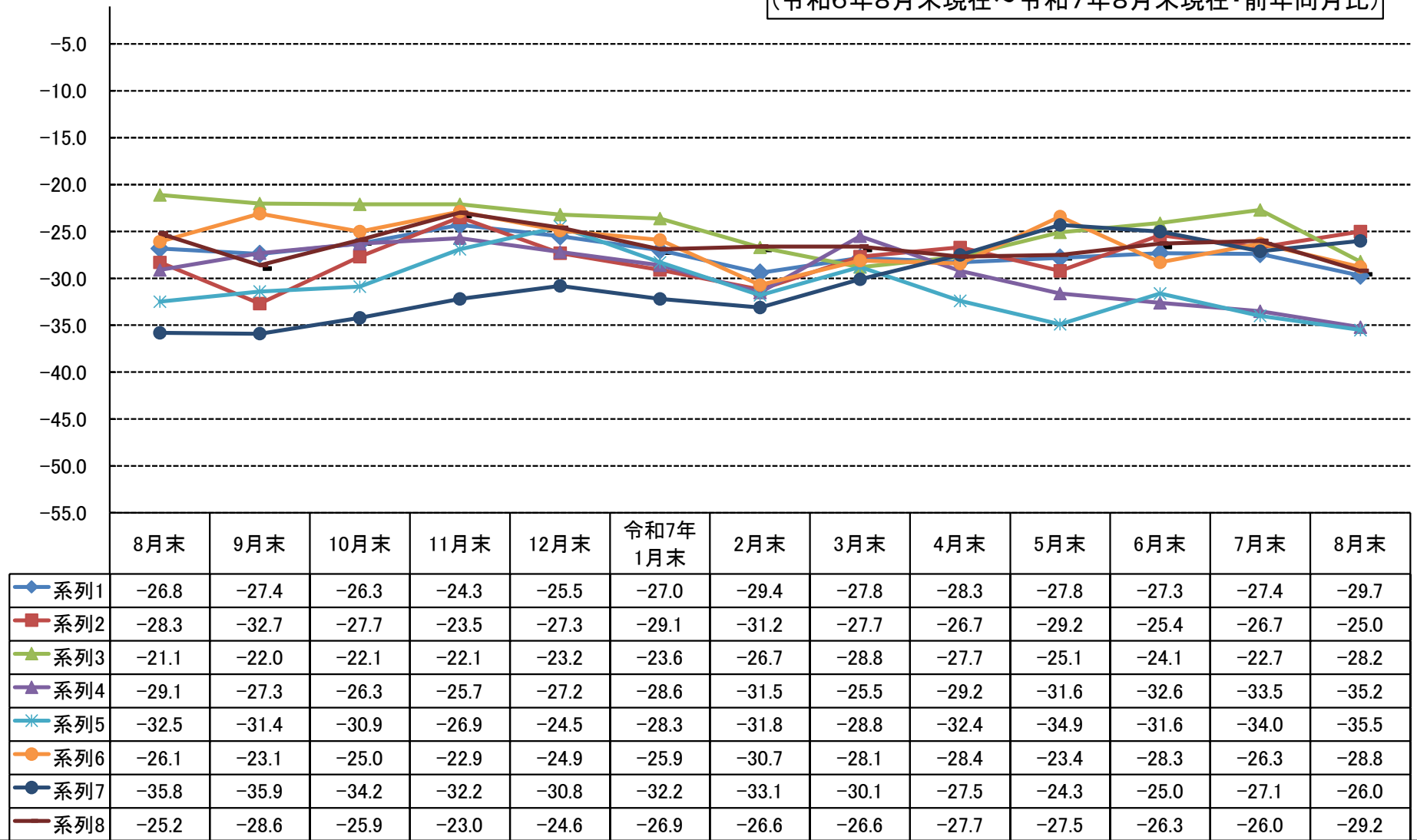
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.0	62.8	33.2	-29.2	21.0	42.3	36.7	-15.7	6.7	58.5	34.8	-28.1
製造業	1.4	65.8	32.9	-31.5	19.9	37.0	43.2	-23.3	4.8	59.6	35.6	-30.8
非製造業	5.8	60.9	33.3	-27.5	21.8	45.8	32.4	-10.6	8.0	57.8	34.2	-26.2



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(令和6年8月末現在～令和7年8月末現在・前年同月比)



〔北海道・東北地方(系列2)〕 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
 〔関東・甲信越地方(系列3)〕 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
 〔東海・北陸地方(系列4)〕 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
 〔近畿地方(系列5)〕 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
 〔中国地方(系列6)〕 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
 〔四国地方(系列7)〕 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
 〔九州・沖縄地方(系列8)〕 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。